

宮 地域の方々へ 11/13
尾野農場祭

宮尾野農場祭が、高千穂高校中庭で行われました。生産流通課1・2・3年生、経営情報課3年生、延岡しろやま支援学校高千穂校の生徒たちが作った花や野菜など農産物、プリンなどの食べ物、お皿など作品を販売。開始前から行列ができるほどたくさんの人で賑わっていました。

農業クラブ会長佐藤魔姿斗さんは、「お客さんが並び始めると焦ってしまう。接客が難しかった。」と話しました。



たくさんの方のご来店。ご来場ありがとうございます。

村 学校と地域を結ぶ 11/24
上三絃道コンサート



エイエイエイサ〜

上野小中学校で、村上三絃道による「学校と地域を結ぶコンサート」が行われました。

三味線の演奏や地域を結ぶ唄として「刈干切唄」の披露。ソーラン節の演奏の際は、急きょ中学生と踊りでコラボするサプライズもあり、会場を楽しませていました。

G 1日限定のコラボ 11/13
OKOKU×高千穂校

経営情報科の3年生が、課題研究として飲食店「GOKOKU」と商品を開発。1日限定のメニューを販売しました。

地域貢献班の生徒らが、SNSを通して地元店舗のPRを行いたいと店を訪れた際、「一緒に商品開発を」と声を掛けられたことがきっかけ。この日販売したメニューは、豆腐ハンバーグ定食、唐揚げ定食とフルーツサンドなどスイーツが3種類。材料の一部には生産流通科が作ったお米や野菜などを使用。足を運ばれたお客様に丁寧な接客をし、味とともに喜ばれていました。



花 地域の人との絆 11/18
いっぱい交流活動

上野小学校の1・2年生が、地域の方たちと一緒に花壇の整備を行いました。

この日は、上野6地区の老人クラブ会員と民生委員の約20名が参加し、パンジーなどの花の苗を植えました。整備後は、子どもたちからのお礼として、夏に育てたあさがおの種とメッセージ付きのお茶を手渡され、喜びとともに絆を深めました。



きれいなお花が咲きますように

町 さまざまな発見 11/4
の魅力を探す



班ごとに発表する生徒たち

高千穂中学校で、「高千穂町の魅力発見！発表会」が行われました。

1年生の総合的な学習の時間として、自然、観光や神楽など町の魅力を班ごとに調査。発表では、子どもたち目線のユニークな発見もあり、たくさん町の魅力を披露しました。

焼 世界農業遺産 11/11
畑農法を学ぶ

高千穂高校生産流通科と延岡しろやま支援学校高千穂校の生徒が、地域の農産物や世界農業遺産について共同学習を行いました。

今回は、椎葉村で民宿を営み伝統農法の焼畑を継承する椎葉勝さんを訪問し、椎葉さんの暮らしや焼畑について学びました。



日本で唯一、焼畑を守り続ける勝さん



昼食のカレーをお代わりする生徒が続出！

M 音楽に触れる 11/2
ミュージックシェアリング



ピアノ:結方真樹子さん



クラリネット:小坂厚子さん、ピアノ:渡邊有子さん

(公財)宮崎県立芸術劇場の「アウトリーチ事業」として、上野小中学校でミュージックシェアリング(音楽鑑賞)が行われました。午前中は、小学1・2・3年生がピアノ、4・5・6年生がクラリネット。午後は、中学生がピアノを鑑賞。普段なかなか触れることのできない音に耳を傾け、手拍子をするなどして楽しみました。

安 新商品を開発 11/10
信茶フィナンシェ



左から平川智生さん、甲斐大貴さん、大森瑞玖さん、うまくできました。みなさんぜひご賞味ください！

高千穂高校が、安信茶を使用したフィナンシェを開発し、販売することとなりました。

今回、商品開発に携わった生産流通科茶専攻の3年生3名は、「株そらいろ」の協力を得て試作品を製造。先生や生徒などの試食アンケートを基に、茶の分量や食感など試行錯誤し、商品を完成させました。

モ 宮崎牛を学ぶ 11/11
一モー教室



より良き宮崎牛づくり対策協議会(JA宮崎経済連)は、モーモー教室と題して、宮崎のブランド牛である宮崎牛について学ぶ食育授業を田原小学校で行いました。

牛肉が食卓に届くまでの育て方や流れ、肉の等級について学習。その後、宮崎牛を試食し見た目やにおい、味などの違いを真剣に確かめました。

